

平成 24 年度 第 4 回 独立行政法人国立精神・神経医療研究センター倫理委員会
議事要旨

日時:平成 24 年 8 月 17 日(金)14 時 00 分 - 16 時 20 分

国立精神・神経医療研究センター TMC 棟 2 階 会議室

出席者: 工藤委員長、糸山副委員長、長谷川委員、稲田委員、福土委員
高坂委員、永田委員 (出席委員 7 名/定数 12 名)、中川書記

1. 承認課題一覧

受付番号	新規/変更	研究課題	所属	申請者
24-336	新規	精神科病棟における隔離・身体拘束最小化のための看護介入内容	病院 看護部	川内 健三
24-337	新規	いわゆる「脱法ハーブ」乱用・依存患者の臨床的特徴に関する研究	精神保健研究所 薬物依存研究部	松本 俊彦
24-338	新規	大槌町住民調査の支援とメンタルヘルス状況の把握	精神保健研究所 自殺予防総合対策センター	川野 健治
24-339	新規	医療観察法による入院患者に対する就労準備プログラムの臨床的有用性(第 2 報)	病院 リハビリテーション部 医療観察法病棟	三澤 剛
24-340	新規	パーキンソン病患者の音量と音声障害の自覚についての検討	病院 身体リハビリテーション科	中山 慧悟
24-341	新規	医療観察法指定通院医療機関からみた地域処遇の実態と課題に関する研究	精神保健研究所 司法精神医学研究部	長沼 洋一
24-342	新規	神経筋疾患患者のための遅延聴覚フィードバック空間の構築とその効果	病院 リハビリテーション部	織田 千尋
24-343	新規	看護師を対象とした認知行動モデルに基づくコミュニケーションスキルトレーニングの有効性の検討	認知行動療法センター 研修指導部	堀越 勝
24-344	新規	神経基盤に基づいた統合失調症ワーキングメモリー障害の新規評価法の開発 (New assessment and Neural basis of Working memory impairment in Schizophrenia)	TMC 臨床研究支援部	中込 和幸
24-345	新規	東日本大震災のメディア報道による子どもたちのメンタルヘルスへの影響	精神保健研究所 成人精神保健部	金 吉晴

24-346	新規	重度肢体不自由者用ロボットアームの在宅での利用効果の検証	病院 リハビリテーション科	前野 崇
24-347	新規	精神保健検察から見た東京都の医療観察法指定通院医療機関の整備に関連する要因の研究	精神保健研究所 司法精神医学 研究部	菊池 安希子
24-348	新規	統合失調症患者における非定型抗精神病薬の治療中止率、寛解率、社会機能の改善に関する長期投与研究 (Japan Useful Medication Program for Schizophrenia; JUMPs)	トランスレーショナル・ メディカルセンター 臨床研究支援部	中込 和幸
24-349	新規	パーキンソン病臨床研究支援チームの構築に関する研究	病院 神経内科診療部	村田 美穂
24-350	新規	MDS-UPDRS 日本語版の多施設共同によるバリデーション	病院 神経内科診療部	村田 美穂
24-351	新規	災害時の精神保健対応のあり方に関する検討:Delphi 法を用いた東日本大震災の経験とそれに基づく意見の集約	精神保健研究所 成人精神保健研究部	鈴木 友理子
24-352	新規	重度肢体不自由者の日常生活の実態調査	病院 リハビリテーション科	前野 崇
24-354	新規	外来パーキンソン病患者に対して行う集団でのトレーニングプログラムの効果について	病院 リハビリテーション部	立石 貴之
24-355	新規	睡眠薬・抗不安薬の依存性に関する多施設共同実態調査	精神保健研究所 精神生理研究部	三島 和夫
24-356	新規	うつ病におけるインターネット支援型認知行動療法の有効性に関する単盲検ランダム化 waiting-list 比較対照試験(i-CBT study)	認知行動療法センター	中川 敦夫
24-357	変更	発達障害児を持つ家族の支援ニーズに基づいたレジリエンス向上に関する研究	精神保健研究所 知的障害研究部	稲垣 真澄
24-358	変更	医療観察法病棟におけるインボルブメント	精神保健研究所 司法精神医学研究部	小松 容子
24-359	変更	筋肉の MRI 画像研究	病院 放射線診療部	中田 安浩

24-360	変更	非侵襲的脳機能計測法を用いたヒト発達期における認知機能とその障害にかかわる中枢神経機構の解明	精神保健研究所 知的障害研究部	稲垣 真澄
24-361	変更	特異的発達障害児の認知神経科学的特性に基づいた支援法・療育法開発に関する研究	精神保健研究所 知的障害研究部	稲垣 真澄
24-362	変更	重複変異を持つデュシェンヌ型筋ジストロフィー患者由来の細胞に対するアンチセンス・オリゴヌクレオチドを用いたエクソンスキッピング効果の解析研究	神経研究所 遺伝子疾患治療研究部	武田 伸一
24-363	変更	デュシェンヌ型筋ジストロフィー患者由来細胞を用いたジストロフィン変異集積領域を標的にしたアンチセンス・オリゴヌクレオチドによるエクソン・スキッピング効果の解析研究	神経研究所 遺伝子疾患治療研究部	武田 伸一
24-364	変更	神経・筋疾患研究資源レポジトリの構築と運用	神経研究所 疾病研究第二部	後藤 雄一
24-365	変更	うつ病の病態維持に関わる前頭葉機能異常と注意制御機能訓練の治療効果	病院 第一精神診療部	野田 隆政

2. 平成 23 年度実施状況報告の審査

平成 23 年度実施状況報告対象課題の 257 課題のうち 2012 年 7 月 24 日までに 235 課題の提出が行われ、予備審査報告を踏まえ審議した結果、全ての課題において指針からの重大な逸脱及び予期しない重篤な有害事象が報告されていないことが確認された。

3. 研究終了報告

下記の 27 課題についての研究終了報告が提出された。

(1) 承認番号:XXXX-013

課題名:向精神薬による QT 延長の後方視調査

研究者名:尾関 祐二(神経研究所 疾病研究第三部)

(2) 承認番号:XXXX-019

課題名:光トポグラフィ検査によるストレスやパーソナリティと脳血流研究

研究者名:功刀 浩(神経研究所 疾病研究第三部)

(3) 承認番号:XXXX-027

課題名:統合失調症治療における処方量の減量化、単純化

研究者名:野田 隆政(病院 第一精神診療部)

- (4) 承認番号:XXXX-037
課題名:児童思春期精神科病棟退院後アウトカムの追跡調査
研究者名:瀬戸屋 雄太郎(精神保健研究所 社会復帰相談部)
- (5) 承認番号:XXXX-077
課題名:Neuropsychological Educational Approach to Cognitive Remediation (NEAR)を用いた認知機能リハビリテーションの技法開発に関する研究
研究者名:安西 信雄(病院 副院長)
- (6) 承認番号:XXXX-083
課題名:二重標識水を用いたデュシェンヌ型筋ジストロフィー患者のエネルギー消費量の測定と栄養評価法の確立に関する検討
研究者名:小牧 宏文(病院 小児神経診療部)
- (7) 承認番号:XXXX-123
課題名:身体科診療科受診患者における精神的負担の有無についての調査
研究者名:稲垣 正俊(精神保健研究所 自殺予防総合対策センター)
- (8) 承認番号:XXXX-147
課題名:抗パーキンソン病薬(ドーパミン作動薬)のうつ病への有効性を検証するオープン試験
研究者名:功刀 浩(神経研究所 疾病研究第三部)
- (9) 承認番号:XXXX-168
課題名:精神科救急・急性期病棟におけるケアマネジメントモデルの効果評価に関する研究
研究者名:伊藤 順一郎(精神保健研究所 社会復帰研究部)
- (10) 承認番号:XXXX-176
課題名:縁取り空胞を伴う遠位型ミオパチー(DMRV)臨床調査
研究者名:森 まどか(病院 神経内科診療部)
- (11) 承認番号:XXXX-196
課題名:紀伊半島 ALS/PDC におけるミトコンドリア DNA の解析
研究者名:後藤 雄一(神経研究所 疾病研究第二部)
- (12) 承認番号:XXXX-207
課題名:難治頻回部分発作重責型急性脳炎の診断基準作成のための疫学研究
研究者名:佐久間 啓(病院 小児神経科)

- (13) 承認番号:XXXX-221
課題名:精神科病棟全個室化移行に対する看護師の意識調査
研究者名:大草 由美子(病院 看護部)
- (14) 承認番号:XXXX-230
課題名:医療観察法における担当多職種面接の実施状況と活用方法の検討
研究者名:熊地 美枝(病院 看護部)
- (15) 承認番号:XXXX-249
課題名:精神科を併設しない地方郡部の一般診療科におけるうつ病患者の発見と支援のための病院職員研修の有り方についての検討:質的・量的研究
研究者名:山田 光彦(精神保健研究所 精神薬理研究部)
- (16) 承認番号:XXXX-282
課題名:医療観察法病棟における常時観察をめぐる対象者と看護師の相互作用体験
研究者名:熊地 美枝(病院 看護部)
- (17) 承認番号:XXXX-304
課題名:看護記録「質の監査」を用いたキャリア教育研究
～病棟看護師長・副看護師長が参加する質の監査は、クリニカルラダー4 段階看護師のキャリアの目標発見に有効か～
研究者名:富田 理恵子(病院 看護部)
- (18) 承認番号:XXXX-318
課題名:パーキンソン病患者の音声障害についての自己認識と音声障害の重症度との関係
研究者名:廣實 真弓(病院 リハビリテーション科)
- (19) 承認番号:A2010-021
課題名:パーキンソン病患者におけるリー・シルバーマン音声治療の効果についての追加検討
研究者名:廣實 真弓(病院 リハビリテーション科)
- (20) 承認番号:A2010-028
課題名:感情調整が精神健康と感情反応に及ぼす影響過程の検討
研究者名:金 吉晴(精神保健研究所 成人精神保健部)
- (21) 承認番号:A2011-032
課題名:日本認知症学会の要請に答え、学会時教育セミナー用途に本施設標本を用いること
研究者名:齊藤 祐子(病院 臨床検査部)

(22) 承認番号:A2011-052

課題名:国立精神・神経医療研究センター病院入院中の統合失調症患者における抗精神病薬使用実態調査
研究者名:市川 暁(病院 薬剤部)

(23) 承認番号:A2011-057

課題名:国立病院機構精神科病院における2011年度多施設共同患者調査
研究者名:野田 隆政(病院 第一精神診療部)

(24) 承認番号:A2011-067

課題名:医療観察法による入院患者に対する就労準備プログラムの臨床的有用性
研究者名:三澤 剛(病院 リハビリテーション部)

(25) 承認番号:A2011-084

課題名:多発性硬化症における Brief Repeatable Battery of Neuropsychological Test in Multiple Sclerosis (BRB-N)を用いた高次脳機能評価と疲労およびアパシー(やる気)の影響に関する研究
研究者名:野田 隆政(病院 第一精神診療部)

(26) 承認番号:A2011-085

課題名:主要症状が現れていない脊髄小脳変性症の at risk 者に対する遺伝子検査
研究者名:後藤 雄一(神経研究所 疾病研究第二部)

(27) 承認番号:A2011-097

課題名:高齢者自殺予防対策における介護予防チェックリストの活用に関する研究
研究者名:勝又 陽太郎(精神保健研究所 自殺予防総合対策センター)

4. 検討事項

該当なし。